

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	広域観光推進事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系			根拠法令計画など	なし	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">▼</span> 15年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終期
(小項目)		観光			
施策	1	観光・交流のまちづくり			
基本事業	4	にぎわいと交流の創出			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 観光客														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	瀬戸内四都市広域観光推進協議会やイーストとくしま観光推進機構など広域連携を推進し、観光情報の効果的発信や周遊ルートの設定、受入環境の整備を進め、訪日外国人を含む全国からの観光客誘致を図る。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	瀬戸内四都市広域観光推進協議会では、「香港」を新たな市場ターゲットとした「ビジット・ジャパン地方連携事業」を実施する。国内観光客の誘致施策としては、圏域における相互誘客をはじめとする広域観光誘致事業を実施する。 イーストとくしま観光推進機構では、官民一体となった連携により効果的な情報発信に努めるとともに、地域の課題の洗い出しや資源の磨き上げを行うなど国内外からの観光客誘致を推進する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光入込客数</td> <td>2,000,000</td> <td>2,000,000</td> <td>2,000,000</td> <td>2,000,000</td> <td>2,000,000</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	観光入込客数	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
観光入込客数	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	瀬戸内四都市広域観光推進協議会では、香港の30代女性個人旅行者を対象としたインバウンド事業を行った。現地の旅行会社やメディア関係者を招請したファミツアーを実施し、記事掲載などにより広く情報発信するとともに、旅行商品の造成・販売などを行った。また、国内事業では、神戸や名古屋において観光キャンペーンを実施し、四都市の魅力発信を行った。 イーストとくしま観光推進機構では、ウェブサイトの構築や香港で直接セールスを行うなど情報発信を推進するとともに、モニターツアーやワーキンググループなどにおいて、地域の課題の洗い出しを行った。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	外国人観光客入込数	65,209	70,718	68,000	69,000	70,000	人
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	観光入込客数		1,885,894	1,909,641	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			95.5	—	—	—	%
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計	
	平成30年度	当初予算額	1,000	0	0	0	0	2,020	3,020
		補正予算額	0	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	1,000	0	0	0	0	2,020	3,020
		決算額	1,000	0	0	0	0	2,000	3,000
		繰越額	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.5	0.0	3,661	6,661				

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	1,006	3,000	3,200	3,110	3,030
	うち一般財源	1,006	2,000	2,300	2,300	2,300
	人件費	2,170	3,661	3,661	3,661	3,661
	総事業費	3,176	6,661	6,861	6,771	6,691

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		国内観光客誘致だけでなく、「ビジット・ジャパン地方連携事業」などにより、インバウンド事業の推進にも繋がっている。
	効率性	B:概ね効率的だった		「瀬戸内四都市広域観光推進協議会」や新たに設立された「イーストとくしま観光推進機構」との広域連携により、効率的な情報発信など様々な事業を行った。
②成果に対する評価	指標名	観光入込客数		国内観光客の入込客数が伸び悩んでいるなか、外国人観光客の入込客数が増加傾向にある。引き続き、官民一体となった広域連携を進め、情報発信をはじめとする各種施策を推進する。
	目標	2,000,000	人	
	実績	1,909,641	人	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		概ね目標を達成できたことから、B評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	インバウンド施策については、国や徳島県の動向等を注視しながら施策を実施する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	瀬戸内四都市広域観光推進協議会では、引き続き、香港の30代女性個人旅行者をターゲットに、現地のメディア関係者や旅行会社などを招請したファミツアーを行い、情報発信を行うなどインバウンド事業を推進する。また、国内観光客についても、観光キャンペーンを行うなど情報発信に努める。 イーストとくしま広域観光推進機構においては、引き続き、ワーキンググループなどを活用し地域の意見を吸い上げながら、観光プロモーションやコンテンツ造成、受入環境整備を進め、国内外からの観光客誘致を進める。			
	R2年度	前年度の反省点等を踏まえ、事業内容の見直し・検討を行う。			